

役場からのお知らせ

災害に強いまちづくり 防災士養成講座

☎ 危機管理防災課 防災安全係 ☎096(232)2110

町では、地域の防災リーダーとなる人材を養成するため、菊池市・合志市・大津町と合同で「防災士養成講座」を開催します。

開催日

8月30日(土)・31日(日)、9月6日(土)

※3日間全ての受講が必要です。

※最終日の受講終了後、日本防災士機構による防災士資格取得試験があります。

場所

合志市防災拠点センター

受講・受験資格

町在住または在勤の人で、積極的に地域の防災活動や町が実施する防災施策などに協力できる人

定員

20人程度

費用

1万2千円

(一定の条件を満たす場合は、後日、町から全額補助します。)



詳しくはこちら

申込方法

右記QRコードまたは申込書を提出する
※申込書はホームページからダウンロードできます。申し込みはこちら



申込期限

6月30日(月)

注意事項

防災士の認証登録には、別途、消防署や日本赤十字社などが行う救命救急の実技講習を受ける必要があります。

町防災士連絡協議会

防災士の資格を取得し、一緒に活動しませんか。町防災士連絡協議会は、平成29年12月19日に発足しました。

災害は、いつ発生するか分かりません。防災士となり、災害から大切な人の命を守るため、一緒に活動しましょう。ホームページはこちら



第4回交通渋滞実態調査を行いました

☎ 建設課 建設係 ☎096(232)2115

人口増加および企業立地などに伴い、町内全域で朝夕の通勤・退勤時間帯に交通渋滞が発生しています。そのため、昨年4月に引き続き、4月21日と22日の2日間、セミコンテクノパーク周辺、菊陽バイパス、光の森周辺などの渋滞が発生している交差点20カ所で、町職員延べ58人を動員し、車列の長さや右折矢印信号の通過台数を計測するなどの交通渋滞実態調査を行いました。



セミコンテクノパーク周辺交差点の通勤時の調査状況

今後も継続的に調査を行い、調査結果は、県や関係自治体と情報共有しながら、現在進めている道路整備の効果や課題を評価し、今後の取り組みに活用します。

現在、町では、セミコンテクノパーク周辺の渋滞対策として、国の積極的な財政支援により、県と連携して菊陽空港線延伸道路事業などの整備を加速化させており、早期完了に向けて取り組んでいます。

また、企業と行政との連携した渋滞対策として、セミコン通勤バスの利用促進や時差出勤による通勤時間の分散化を進めており、渋滞緩和や事故防止に向けた取り組みを継続しています。

なお、調査結果は、取りまとめ次第、町ホームページで公表します。

詳しくはこちら



役場からのお知らせ

町消防団員を紹介し 人を守る 地域を守る みんなの笑顔のために

☎ 危機管理防災課 消防交通係 ☎096(232)2110

4月に総勢334人(本部機動隊52人を含む)の新体制が発足。今年度も団長は大塚敏さん、副団長は島川貴文さん、東矢浩伸さんです。第1分団から第5分団の分団長と副分団長は次のとおりです(敬称略)。



副団長 東矢浩伸



副団長 島川貴文



団長 大塚敏

第2分団



副分団長 江口賢師 分団長 古庄健佑

第1班 上中代	6人	第4班 川久保	18人
第2班 出分	10人	第5班 津留大堀木	12人
第3班 中代	10人		

第1分団



副分団長 上村幸二 分団長 今村友紀

第1班 井口	13人	第4班 曲手	12人
第2班 道明	4人	第5班 馬場楠	15人
第3班 辛川	12人	第6班 戸次	12人

第5分団



副分団長 藤森紀広 分団長 上野拓也

第1班 柳水	13人	第4班 中尾	10人
第2班 入道水	12人	第5班 南方	11人
第3班 古閑原	3人		

第4分団



副分団長 竹内雄哉 分団長 赤塚祥太

第1班 沖野	9人	第3班 新町	14人
第2班 鉄砲小路	13人	第4班 馬場	11人

第3分団



副分団長 赤瀬諒市 分団長 西住賢二

第1班 上津久礼	17人	第4班 八久保	7人
第2班 下津久礼	17人	第5班 新山 境の松	11人
第3班 花立	10人		



消防団員を募集します



詳しくはこちら

あなたも消防団員として活動しませんか。入団を希望する人、興味がある人は気軽にお問い合わせください。

消防団とは

消防団は「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、非常勤特別職の地方公務員として火災や災害時に消火・救助活動を行います。

働きながらでも参加できますか？

消防団員は通常、各自の仕事に就きながら、火災時の活動、平時の訓練、防火啓発活動に従事しています。保障制度や退職金制度もあります。